

9月

AEDの使い方を覚えていますか

9月9日は救急の日となっています。不測の事態はいつ何時おとずれるか分かりません。その際に、必要最低限の救急を施すことができるようになるために、AEDについて定期的に確認しましょう。

■ 一次救命とは？ ■

BLSとは、**Basic Life Support**の略称で、心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置のことを指します。専門的な器具や薬品などを使う必要のないBLSは、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば誰でも行うことができます。

令和5年度 一般市民が目撃した心肺停止者25790人への対応表によると以下のようになっています。

※()は令和2年度データ

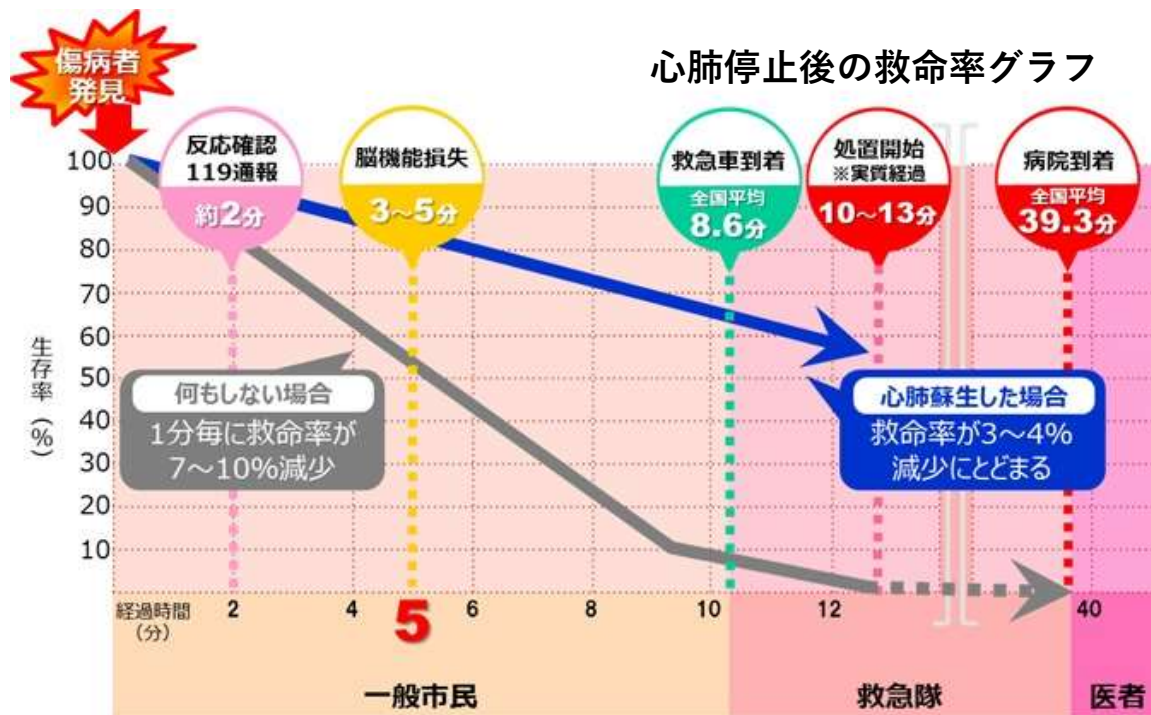
心肺蘇生実施せず	心肺蘇生実施	AED使用
41.3%(41.9%)	59.7%(58.1%)	5.0%(4.2%)

少ない

1 か月後	心配蘇生未実施	心肺蘇生実施	AED使用
生存者	7.3% (8.2%)	14.8%(15.2%)	54.2%(53.2%)
社会復帰率	3.4% (3.8%)	10.0%(10.2%)	44.9%(43.9%)

心肺停止となった人に対して、AEDが使用される割合は依然として非常に少ないままです。AEDは、自動音声ガイドが備わっており、操作は複雑ではありません。適正に使用されれば、生存率や社会復帰率も大幅に上昇されることも判っています。

心肺停止後の救命率グラフ



心肺停止をした場合、何もしないと生存率は1分あたり7~10%で減少することが示されており、10分強で0%になってしまっているのが分かるかと思います。救急車の平均到着時間は8.6分となっているため、救急車の到着を待っていると20%しか生存できません。

さらに、脳機能の損失は心停止後3~5分といわれているため、救急車を待つだけでなく、現場での救命活動が必要不可欠となるのです。

一般市民が目撃する症例として、心停止者は交通事故の10%弱の件数ですが、死亡率0.9%の交通事故と比べて心停止者の死亡率は88%、死亡者数でもみても10倍も多くの方が亡くなっています。

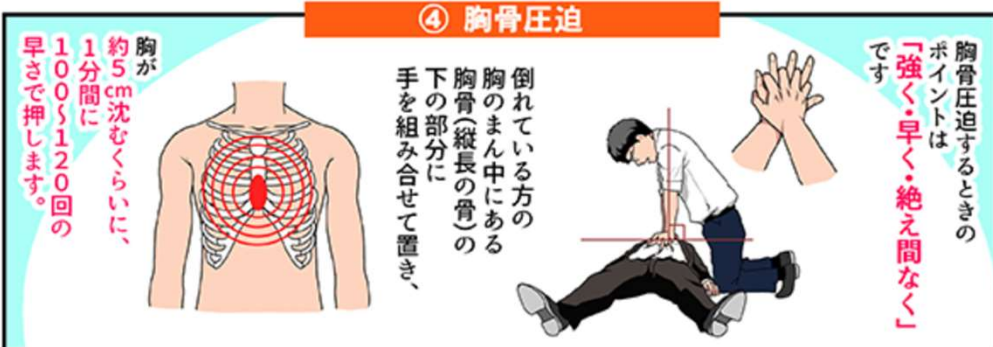
引用、参考文献：日本ACLS協会ガイド、厚生労働省、日本AED財団、日本蘇生協議会、日本救急医学会<https://www.aed.omron.co.jp/product/aed/hdf-3000.html> (Omron AED) <https://cweb.canon.jp/medical/aed/how-to-use.html> (Canon AED)

■ 一次救命のながれ ■

① 安全の確認・反応の確認



④ 胸骨圧迫



胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせ(心肺蘇生)を続ける

⑤ AEDの使用手順



周囲の安全確認



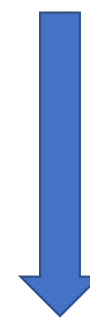
緊急通報とAED申請



呼吸確認



心肺蘇生開始



AED解析

胸骨圧迫
気道確保
人工呼吸

心肺蘇生の継続

心肺蘇生(CPR) 2分

AEDで解析

指示があれば電気ショックを繰り返す

周囲の人と交代しながら絶えず行う

② 119番・AEDの手配



「誰か」ではなく「そのあなた」と指示

③ 呼吸の確認



コロナ禍のため、人工呼吸は家族以外の人には行わないよう定義されています。

パソナHS東京本社にはサマリタン製AEDが設置されています。

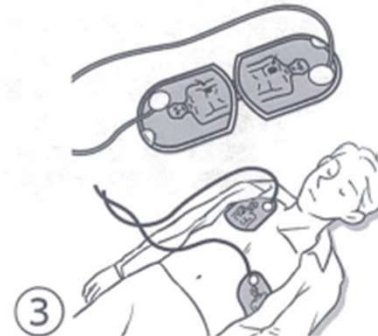
サマリタン PAD 350P・450P 簡易操作説明 ※詳しくは付属のユーザーマニュアルを確認して下さい。



① 緑の電源ボタンを押す。



② 緑のタブを引き、パッドを取り出す。



③ 電極パッドを絵の通り素肌に貼る。



④ 心電図の解析が始まる。
傷病者に触れない。



⑤ ショックボタンが点滅したら
ボタンを押す。



右記 QR コードを読み取ると、
動画でご確認いただけます。

サマリタンを用いた
一時救命処置の手順



オムロン製



日本光電製



フクダ電子製



産業保健スタッフより：
子供や妊婦であっても適応
となります。ためらわずに
早期対応し救命しましょう。

AEDのタイプが違ってても、
使用方法は基本同じですの
で、落ち着いて行動しま
しょう。